下水道特集

今年10月「日野市下水道事業基本方針! が決まり、いよいよ下水道完備に向けて 第1歩を踏み出しました。



昭和53 (1978)年 导

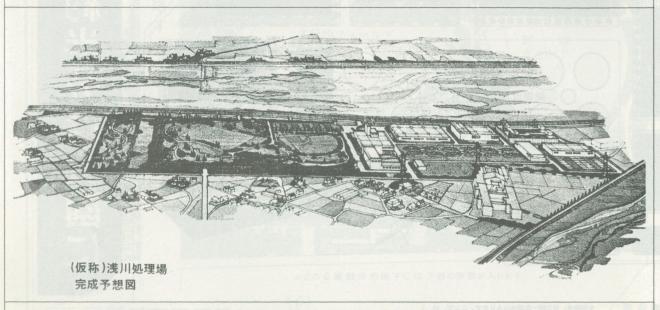
> <発行・編集> 東京都日野市

> 総務部広報課広報係 日野市日野 6230 全85—1111

U 0

歩みはじめた下水道事業

全文と解説二・三面に



緑豊かな公園処理場

この写真は浅川処理場(仮称)の完成予想図です。右下(南東側)は浅川で、その上の白い建物は都立日野高 核、上部(北側)の川は多摩川です。この終末処理場は 面積約16.4ヘクタールあり、その約半分の8ヘクタール は写真にみるような公園となります。この公園は処理施

段に覆(ふく)がい(=ふた)をし、その上に土を盛っ て公園とするもので、国の基準ではこの土盛は60cmまで しか認められません。

しかし60cmの土盛では芝生や背の低い木しか植えられませんので、部分的には 1.5m位の土盛ができるよう、市の働きかけを受けた都が、国と交渉を進めています。

こうすることによって、地下の処理施設はより強固な 構造が求められますが、高木を植えることができるよう になり緑の多い公園をつくることができます。

(仮称) 浅川処理場位置図 日野醫察署 日野保健所

よく知るところです。こんに 循環をひろげて、生命と生存 れ流しを生み、環境汚染の悪 て指摘されています。 なかで、ある種の非難をもっ 投資の貧弱さが、国際社会の の住宅や下水道に対する公共 経済大国といわれる、わが国 る話をよく聞きました。 くから下水道が設けられてい いることは、いまわたし達の ーロッパの有名都市では、 下水道の不備が、公害のた

常識となりました。

なくして、住みよいまちとし られているのです。このこと の最大課題として解決をせま

わが市でも下水道の普及

見をお聞きし、改善に改善を

害の格差をつくらないため

同じ市民の間に、加害・被

とPRを行なって、多くの意

て発展できないことを示して

設であること、また都市とし ちでは下水道が都市の基礎施 ての条件に欠くことのできな い装置であることは、国民的

つまり「治水」は、わが市

を定め、約二年の間、説明会

くてはなりません。

この成案を基礎として方針

張し、表面的には都市化が急 生活を悩ませる問題が深刻化 水、用水路の汚れなど、市民 場所に家が建てられ、雨水浸 街地ができ、排水施設のな 画の行なわれないところに市 速に進んでいるように見えま さて、わが日野市では、 しかし実際には、都市計

査会には、すぐれた専門家 水道はどうあるべきかをさべ ってきました。昭和五十 市ではこれまで、市内の下

が、従来の方式に画期的な制 十分配慮した、日本 ました。おそらく住環境をも 計画案実現にご協力いただき

衛下水道局と 都の 関係 当局 での間特に、終末処理場の

きな処理場となるであろうと 加えて、いま最終決定の段階 を迎えようとしています。 るものです。

に、東部地域に豊かな対策と のです。この大事薬を達成す のです。この大事薬を達成す を結ぶまごころであると考え 協力を、あらためてお願いす めるため、すべての皆様のご 子、孫に残すこの事業を進

F 水道 全市民の決意と合意を 整備 に向 つ 7

森 田 喜美里

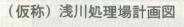
の計画案です。

次処理を骨子とする最高水漁 た。流域下水道、分流式、三 を策定することができまし 光のすえ、格調高い 内容の

も、心からこたえるものがな ひん に対 して ねがうものです。また処理場 積十八・四沿は、民有地とし て利用されているのをお譲り

確信しています。

0 0 0









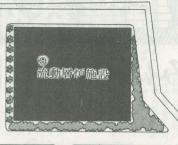


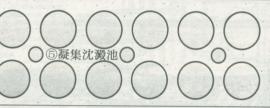


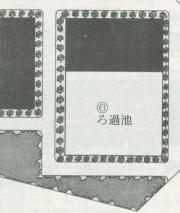
學面布魯學學學學學













ソ・リンも除去

を取除き、②の第一沈澱池に入ります。ここで、沈 澱しやすい汚物は底にしずんでたまります。次にバ ッキ槽で汚水に空気を吹き込むと、微生物の働き で、汚物はさらに沈みやすくなり②第二沈澱池でも う一度沈澱させます。(ここまでの処理が二次処理 理)これを三次処理施設の電差沈澱池の5急池に 源びき、チッシ・リンなどの成分を取り除きま す。の濃縮採の機械採(Ⅱ)②流動離炉などの施設 は、沈澱池などの底にたまった汚泥を処理する施設 です。

処理場と都市計画公園の平 処理場と都市計画公園の平 1・3・1右(東) 側の公 の処理 施設 ができます。 の公園です。この終末処理 、まず①の沈砂池に入り、 流入してきた土砂や、ゴミ

> ととする。 計画するとともに実施するこ を基本方針として定め、これ 本的な考え方として次の事項 に基づき日野市下水道事業を に推進するにあたり、その基 一、目標年次 日野市下水道事業を本格的

として完成するよう努力す 着手後、おおむね十年を目標 下水道の敷設は、建設事業に ただし、既成市街地における 七十年度を目標に推進する。 日野市下水道事業は、昭和 現に浸水被害が発生してい 五、雨水漫水対策

が、下水道事業認可以降は特 (一)位置と面積 に被害発生地域及び被害の発 来の計画に基づいて推進する を先行的に敷設する 生が予測される地域に雨水管 る地域の雨水浸水対策は、従 六、終末処理場

次である昭和七十年度の施設

二、計画人口 日野市下水道事業の目標年

遊路下に敷設するが、地域の も敷設する。また、事業実施 (一)管渠は原則として現況 八、管樂等施設

して、事業の促進をはかる。

の地域 (三) 浅川処理区 (一)と(二)の地域以外

下水道建設財源の一部にあ する。

個の都市計画事業として施行 地を除外する。 公園(処理場関連公園)の用 十一、受益者負担 また、各事業はおのおの別

B 野市下水道 本方針 事 業

が拡大する欠点はありますが、

昭和五十三年十月 下水道と共同して整備する。

施設とならないよう積極的

この流域下水道事業に関連

三処理区に分割する。 富士町・さくら町・日野台(二)秋川処理区 (一) 南多摩処理区 百草・落川の大部分 七、処理区域 に努力する。

市·稲城市·多摩市·町田市 する市町は、日野市・八王子

の出町の六市二町となる。

四、排除方式

分流式下水道を採用する。

部

・秋川市のほか五日市町・日

の全部、旭が丘・多摩平の大 部分、西平山・栄町・新町の

き、協定書を作成して企業に から、終末処理場と都市計画 願寺土地区画整理事業の区域 自己処理を行わせることもあ った場合、市と企業は協議を 既に都市計画されている万 十、他の公共事業との関係 また市は、工場など企業か

設にあたっては、あらゆる 活環境を保全するため、建 し、この終末処理場が不快 技術と最新鋭機器を導入 管渠は原則として公共用地に 終末処理場周辺地域の生

受け入れ基準に適合しない水 質の排水は受け入れを拒否す

めてゆきます。 **境問題などについて、十分な話** 処理場周辺の住民の方々とは、 土地の価格、補償問題また、環 この事業に関係する地権者・

流域下水道·分流式

日野市下水道基本方針

ければなりません。 曲は、都の事業計画の目標年次 場と流域幹線は都が施行、管理

事業の実施には財政上の問題 ある昭和七十年度に合わせな

> ひとつの管渠で排除する合流式 より排除する分流式と、両者を

水と雨水をおのおの別の管渠に

下水を排除する方法には、汚

とがあります。

近年、河川など公共水域の水

方でい処理施設にも脱臭装置を の発生源は完全に覆(ふく)が 化をはかることを第一に、臭気

場の建設と同時に着手できるよ ます。区画整理事業には、処理

し、排気は脱臭します。また

の雨水管の普及をはかり、昭和 七十年度で市街化区域のほぼ百 地の汚水管と、浸水のある地域 なくとも十年程度で現在の市街 の普及は困難です。しかし、少 もあり、短期間に百パーセント

況のなかで、降雨時にし尿など

ーセントの普及をめざしま

下水道よりも終末処理場の面積 結果などにより補正した人口計 をもとに、各市町村の実態調査 基礎数値ともなっています。 画値で、都の下水道事業計画の 総務局が行う市町村別人口予測 流域下水道方式は、単独公共 流域下水道方式で 計数人口二十一万一千人は都 二十一万二千人 計画人口は、

水被害が発生しています。 の宅地開発などにより、雨水の 日野市では、住宅公団や民間

の発生している地域からその解 で、事業着手になれば浸水被害 水対策に大きな役割を果すもの 地下浸透面積が減っています。 しのため、豪雨時に低地では浸 下水道は汚水対策のほかに浸

の処理区に分割します。 管渠の敷設は

及び市の西北部地域を八王子市 と、現在計画中の浅川処理区、 に流入させる、秋川処理区の三 計画決定された南多摩処理区 日野市の処理区域は既に都市 三つの処理区に

討します。

話し合いは十分に

設け、施設との距離を大きく取 点に考慮しています。 るなど、地域の環境整備を設置 との間には緑地帯と外周道路を 極力緑化をはかり、さらに民地 層がいの上には公園を設け、

く、国や都でもこの方式を採用 水道を採用するほうが望まし 台流式下水道よりも、分流式下 の汚濁物質が、直接放流される 質の保全が強く叫ばれている状

りるよう指導しています。

浸水地区を解消

位置に配置します。 設け、民家から最も遠く離れた

採用しますが、説明会などで十 はこの制度の採用を指導してい その額は極力少なくなるよう検 分理解していただくとともに、 どおり進めるため、この制度を ます。市では下水道事業を計画 理的に議論されていますが、国 う、努力しています。 受益者負担金制度は法的 受益者負担金は

水道による建設方式を採用しま より大きな利点があると言えま るので、経費負担が大幅に軽減 処理場と主要下水道幹線の建設 たっ 水道方式の方が、将来に向けて されます。したがって、流域下 と維持管理は、都が直接実施す このようなことから、流域下

っています。

は次のような考え方が基本とな は枠内に掲載しましたが、これ として確定しました。この全文 市では昨年六月に策定した

(案)」を本年十月に基本方針

終末処理場は 無公害化

分流式を採用

方式で実施するため、終末処理

日野市の下水道は流域下水道 昭和七十年に完成

ます。したがって市の事業計

不可欠な施設となります。 設は今後の終末処理場には必要 を予定しています。三次処理施 録小限の約十六・四へクタール 積は、三次処理施設を含め必要 適当であると判断しました。面 らゆる角度から検討した結果、 重要な終末処理場の位置は、 多摩川と浅川の合流地域が最も 終末処理場の各施設は無公害

事業とは別の事業として施行しる公園は、万願寺土地区画整理 計画中の終末処理場と隣接す 同時に着手 区画整理も

なっているところもあります。 水処理施設を完備し、処理を行 台させるため、既に工場内に辨 なるようなルートを選びます。 利用して自然流下方式が可能と敷設し、自然の地形を最大限に 己処理を続けてもらいます。 工場によっては排水基準に適 このような工場には引き続き 工場排水は



④第2沈澱池 ④第2沈澱池 ④第2沈澱池 ③曝気槽 ③曝気槽 ③曝気槽 ②第1 ②第1沈澱池 ②第1沈澱池 沈澱池

図の説明

三次処理でチッ

本世

上の図は計画中の終達 面図です。都市計画道達 園の地下には、左下の 反 左 (西) 側の公園は普通 場に流入してきた汚水は ここで汚水といっしょに

・ 処1のの、流

水道整備総合計画」で定める水道整備総合計画」で定める り、二十一万一千人とする。 都が施行する多摩川右岸流域 (二)環境保全 その面積は、三次処理施 その面積は、三次処理施 設用地を含め必要最小限に は、公共下水道に受け入れ処 工場から排出される汚水 れ、工場排水 (二)ポンプ場は原則として

野市に設置する終末処理場 流域下水道事業として日

路には、管渠を先行的に敷設が決定的となった都市計画道

本事業を推進するにあたっ ない、関係住民等の意見と要 では、関係住民等の意見と要 度にとどめる。 十二、住民等関係